

No.	ご意見	市の考え方
	<p>岡崎市が工場を誘致する基本方針には賛成です。 東部地域は交通利便性に優れ、地震に強く、津波・浸水の心配もなくもっと有効活用すべきと考えます。</p> <p>隣の市のトヨタ自動車など、世界的企業の工場を誘致していただきたいです。 ただし、ご提示の山中舞木町は、山中駅隣の踏切に近く、その先には年間少なくとも数百万人来訪が予想される愛知県初の本格アウトレットモールが今年11月にオープンする予定なので、渋滞を引き起こしてしまう可能性などが懸念され、候補地としてふさわしくなく、反対いたします。</p> <p>大幡の候補地は優良農地であり、工場設立箇所としてはふさわしくなく、反対いたします。 その脇の山を崩す案にも優良農地に隣接しており、候補地としてはふさわしくなく、反対いたします。</p> <p>1 牧平の候補地は、工場誘致には比較的適していると思われます。</p> <p>むしろ、解体中の旧日本宿特別支援学校・青い鳥学園跡地周辺を住宅整備し、その裏から上衣文にいたる山を開発し、工場を誘致すべきと考えます。 土砂崩れ対策にもなり、もともと獣道の通っていたところであり、岡崎東インター、名鉄本宿駅どちらにも近く、候補地としてふさわしいと考えます。</p> <p>一方で、岡崎市東部地域にはスーパー・本屋・フィットネスクラブ・映画館・医療介護施設・高齢者住宅はじめ、都市機能、生活利便性が圧倒的に欠落しております。 工場誘致も結構ですが、地域住民が本当に望むものとともに整備していただきたいです。 岡崎東インター周辺も市街化調整区域のままで放置せず、都市機能を整備していただきたいです。 地域住民の声をよく聞いていただき、最終決定していただきたいと強く要望いたします。</p>	<p>第4章までに示した市の現状や工業用地整備に関する基本的な考え方に基づき、第5章の立地地区の検討の中で、立地地区を選定する際の基準等についての検討と合わせて、基準に該当すると考えられる地区の例示をしております。</p> <p>いただいたご意見を参考に、例示した地区の中から、工業系用途地域に隣接・近接し、既存ストック・アクセス性が高い地区を改めて選抜し、産業労働計画推進委員会の意見も踏まえ、例示する地区を変更いたしました。</p> <p>また、第7章では、工業用地を整備するためには、地元合意形成を図ることの必要性を示しており、引き続きご地元の意見も踏まえ、工業用地の整備を進めていきたいと考えております。</p> <p>このほか、まちづくり全般に関するご意見につきましては、関係部署に申し伝えます。</p>